

〈ケア〉を考える会 (第110回)

■日時：2016年 **10月9日** (日) 13:30~17:30

■会場：京都市山科区安朱中溝町3-2
山科駅より東 徒歩3~4分の民家
(山添)(安朱保育園 東隣)

■当日の大きな予定

13:00 ⇒ 有志集合…会場準備等

13:30~ ⇒ 学習会(読書会)

15:30頃~ ⇒ 懇親会(笑いヨガなども)

17:00~17:30 ⇒ 片付け、終了

(その後で、名残惜しコーヒータイム?)

■内容

(1) 学びの会

浜田 きよ子さんをお迎えします。

(高齢生活研究所 所長 / 排泄用具の情報館「むつき庵」代表)

「排泄ケアを考える」

~ 排泄ケアって謎解きのようなものです。

その深みにみんなで入っていきませんか ~

西川 勝さん (哲学者) を交えた話し合いも楽しみです。

(2) 懇親会……食べながら飲みながら語り合います (持ち込み歓迎)

※懇親会参加者で実費(1000円程度)ご負担願います

★参加申し込み、問い合わせ、メーリングリスト登録希望

⇒ 林まで：884michiya@gmail.com 090-5366-1497

★どなたでも参加できます (初参加歓迎)。定員20名程度。



▼おたがいの言葉を手がかりに考える時間をもつこと、確かめながらゆっくりと考える時間を共にし、分け合う「考え」でなく、「考え方」をお互い共有してゆく

結論はありません
プロセスをゆたかに

(長田弘『なつかしい時間』P.191)

ひととひととの関係において重要なのは、各人が主体的にどのようにしようとしているかではなく、いつとはなしにお互いが心を開いてしまっているという事態である。

(池上哲司『傍らにあること』P.169)

わたしたちはじぶんのいのちが他のいのちとの交換のなかにあることを知らされる。

(鷲田清一『老いの空白』P.227)

「〈ケア〉を考える会」ホームページ
<http://care-kyoto.jimdo.com/>

「〈ケア〉を考える会-岡山」
<http://okayama-care.jimdo.com/>